

2015 生活底上げ 福祉強化キャンペーン

全国で
展開中!

東京労福協は、働くみなさまの
ライフスタイルを考え活動しています!

労働者福祉事業を活かし、 共助の輪を地域へ広げよう!

協同事業の利用を広げ、仲間の助け合いや、
地域や社会のために活かしていこう!

自主福祉事業は労働運動みずからが生んだ労働運動の基盤です。労働組合と協同組合(ろうきん・全労済)は、仲間同士のたすけあい・連帯などの価値観を共有しています。自主福祉事業に参加し、利用することで、共助の輪が広がります。協同組合に集められたお金は、共助のための「血の通った温かいお金」として循環します。運動づくりのインフラとして協同組合を活用し、ともに地域と働く者の未来をつくりましょう!



学ぶ人も

給付型奨学金制度の 導入・拡充と 教育費負担の軽減を!

大学の学費の高騰と家計収入の減少により、今や大学生の2人に1人が、何らかの「奨学金」を利用しています。さらに、不安定雇用や低賃金労働の拡大により、卒業しても返済に苦しみ、「返したくても返せない」人たちが増加しています。このままでは、奨学金返済(借金)の重荷で、結婚や出産、子育ても困難になり、少子化・人口減を更に加速しかねません。

未来を担う若者を社会全体で支え、持続可能な社会にするため、奨学金制度の改善と教育費負担の軽減を求めて声をあげましょう!



働く人も

生活・就労支援を強化し、 生活困窮者自立支援制度を 地域で支えよう!


4月1日から生活困窮者自立支援法が施行され、新たなセーフティネットの制度がスタートしました。制度が機能するためには、相談だけでなく出口となる就労支援や居場所づくりなど様々な支援が不可欠です。

官民の幅広い協働のネットワークのもと、生活・就労支援を強化し、地域に根付いた制度に育てていきましょう。



1人で悩まないで連合東京の労働相談

職場での悩みや不安、1人で悩まないでお電話を! ☎0120-154-052

 東京労福協 TEL.03-5484-6029 <http://tokyo.rofuku.net/>

中央労金東京都本部・全労済東京都本部・東京都生協連・厚生協会・福祉基金協会・勤労者サービスセンター・連合東京・都労連・東京高退連・日野市労福協